

一般社団法人管路診断コンサルタント協会

理事（副会長）村上 雅亮



PPP によるサービスとしての上下水道

上下水道業界は水道行政の国交省移管とウォーターPPPにより大きな変革の時代を迎えています。特にウォーターPPPはサービスとしての上下水道を促進するものと考えます。ウォーターPPPでは、長期・包括・性能発注となり、調査、設計、建設、維持管理の業務がパッケージ化され、アウトプットは事業を通じたサービスとなります。評価の対象は、水供給や排水処理の機能、衛生・環境・安全に関するサービス、コスト・リスク・環境保全に関するパフォーマンスとなります。プレーヤーとしての競争領域も、管理・更新一体マネジメント、環境保全、防災減災の対応となります。現在これらに最も力を発揮できるセクターはコンサルタントであり、サービスとしての上下水道が進展するときコンサルタントの役割は各段に重くなります。